

# 平成21年度「まなびフェスト」

久慈市立久喜小学校

## 進んで学び、心豊かでたくましい子供を育てます

### 教育目標

自ら進んで学び、  
心豊かなたくましい子供の育成を図る。

- ・ よく考え、進んで学習する子
- ・ 心豊かで、思いやりのある子
- ・ 健康で、たくましい子

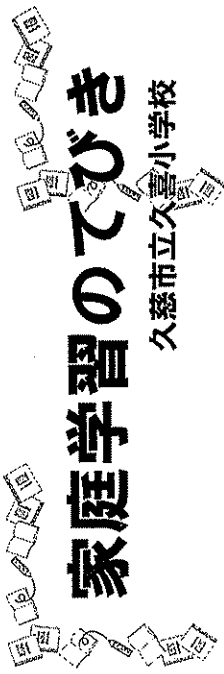
### 1 「まなびフェスト」として取り組む内容

- ①毎日の音読は、大きな声ではっきり1回以上読む。
- ②その学年で習った漢字は、90%以上読めて80%以上書ける。
- ③その学年で習った四則計算が確実にできる。(90%以上)
- ④家庭学習を毎日行う。  
(低学年20~30分 中学年30~40分 高学年50~60分)
- ⑤平日の読書10分以上。週末読書1~3年10分以上、4~6年20分以上。  
(年間目標： 低学年100冊 中学年70冊 高学年50冊)
- ⑥全員があいさつする。(あいさつする子100%)
- ⑦友だちには、「さん」「くん」をつけてよぶ。
- ⑧久喜坂は、毎日歩いて登校する。

### 2 取り組みの方法

- (1) 学校と家庭が互いに協力しながら取り組みます。
- (2) 学校では、まなびフェストとして掲げた8項目について各学級で指導し、一人一人の子どもが全員達成できるようにその取り組みを促します。
- (3) ご家庭では、これまで以上にお子さんの教育に目を向け、その取り組みを励まし成長を見守ってください。
- (4) 学期毎に校内で行う検証や保護者の皆様のアンケート等によって達成状況を明らかにします。
- (5) 3学期に学校評議員会及びPTA役員会等でも話し合い、実践をもとにより良いものを目指して改善を図ります。

※ まなびフェストとは「学ぶ」と「フェスト(約束)」を合わせた造語です。  
本校の「まなびフェスト」は、ご家庭の皆様と一緒に、「どの子もここまで します」という今年度のお約束です。



# 家庭学習のてびき

久慈市立久喜小学校

## 家庭学習の約束

- ① テレビを消して勉強します
- ② 机の上をきれいにしてから勉強します
- ③ 始める時間を決めて勉強します

## 家庭学習をはじめの前に

- ① 学校からのおたよりを家の人へわたす
- ② 何の学習をするか決める
  - ・宿題の何から取り組むか考える
  - ・明日学習することをたしかめる
- ③ 姿勢に気をつける
- ④ 集中できる、静かなところで目標をきめてとりくむ

## 音読について

国語の教科書や絵本など、声に出して読むことは理解力や表現力を高めるために大切な学習です。「。」や「。」に気をつけながら正しくはつきり読む練習から始め、次第に登場人物の気持ちや想像しながら読んで、筆者の述べたいことを考えながら読んでみるなど読む時の意識を変えながら練習に取り組みましょう。

学校で学習したことを確実に身につけていくためには繰り返し学習することが大切です。そのために、学校だけでなく家庭でも学習に取り組むことが必要になります。学年に応じて無理なく継続して学習する習慣を形成するために、計画的に家庭での学習に取り組ませたいと考えています。

学習したことを身につけるようになる」「もっと速く、正確にできるように」「より丁寧に、読んだり書いたりできるように」「こんな時はどうなるのだろう」等、自主的に学びを深めようとする意欲の向上を図ることも家庭での学習には期待できます。

また、「もっと詳しく知りたい」「こんな時はどうなるのだろう」等、自主的に学びを深めようとする意欲の向上を図ることも家庭での学習には期待できます。

家庭学習のてびきを活用し、家庭での学習の習慣化を図っていきましょう。

### 1・2年生

学習時間のめやす  
20～30分

- ・音読
- ・ひらがなやカタカナの練習
- ・漢字の練習
- ・習った漢字での文作り、ことば作り
- ・絵日記や作文
- ・計算練習
- ・おはなし問題作り

### 3・4年生

学習時間のめやす  
30～40分

- ・音読
- ・漢字の練習
- ・日記や作文
- ・辞書を使った意味調べ
- ・複写
- ・計算練習
- ・算数問題作り

### 5・6年生

学習時間のめやす  
50～60分

## 家庭での援助

家庭での学習をきちんと毎日行う習慣を育てることが大事です。低学年の場合、まず学校からの連絡やお便りを子供と一緒に確かめてください。

そして、「家庭学習の3つのポイント」や「家庭学習の手順（はじめるまえに）」をお家の方と一緒に確かめたり、学習の開始時刻を守らせたりするなどの援助も必要になります。

家族の温かい助言や励ましの言葉により子ども達のやる気を起こさせ、徐々に自分でできるような支援していきましょう。

学年が進むにつれて一人でできることが増えてきますが、学習意欲の継続にはやはり家庭での声かけ、励ましや助言が必要です。



## 漢字練習について

書き順や文字の形に気をつけて練習し、使い方やその意味も同時に覚えます。「とめ、はね、はらい」も意識しながら丁寧に繰り返し練習します。

短文作りに取り組んだり、作文や日記で積極的に習った漢字を使ったりしながら身につけていきましょう。

## 計算練習について

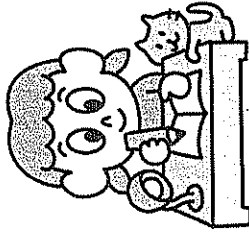
「たす、ひく、かける、わる」の四則計算が確実にできるようにしましょう。はじめはゆっくり正確に計算しながら正しい手順を身につけ、その後徐々に速く正確に計算できるように練習しましょう。答えの確かめを必ず行い、間違えた問題はもう一度やり直しましょう。

# かていかくしゅうのびき

1・2年生  
久喜小学校

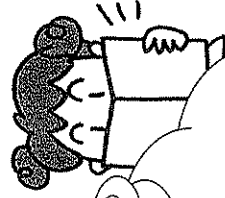
## ペンきょうをはじめるまえに

- ペンきょうするとき、テレビをけきましょう。
- つくえの上をかたづけましょう。
- がっこうからのプリントを、おうちの人にだしましょう。
- 正しいせいでペンきょうしましょう。



## ペンきょうじかんとないよう

- 1・2年生のペンきょうじかんは、20～30分がめやすです。
- 本よみ、しゅくだいを、まいにち、きちんとやりましょう。



## 本よみでは

- こくごのきょうかしょが、ずらずらよめるようになるまで、れんしゅうしましょう。
- 大きなこえて、はっきりよみましょう。
- 「,」(てん)「。」(まる)に氣をつけてよみましょう。
- 「」に氣をつけてよみましょう。

## さんすうのペンきょうでは

- すうじは、正しくかきましょう。

1 2 3 4 5 6  
7 8 9 0

- もんだい文のいみかわがわかるまで、くりかえしよみましょう。
- わからないところには、          をひきましょう。
- おわったら、もういちど、見なおしましょう。
- いえの人にに見てもらいましょう。

## こくごのペンきょうでは

- ならった、ひらがな、カタカナ、かんじが正しくかけるように、かきじゅんに氣をつけてれんしゅうしましょう。
- きょうかしょの文しょうを、ノートにていねいにうつしてみましょう。
- 先生におしえたいこと、心にのこったことを日記にかいてみましょう。
- 文しょうをかくとときには、「は」と「わ」、「お」と「を」、「え」と「へ」に氣をつけてかきましょう。

## ペンきょうがおわったら

- ペンきょうしたことを、おうちのの人にに見てもらいましょう。
- えんぴつをけずり、じかんわりをそろえましょう。
- あした、かっこうにもっていくものをたしかめましょう。



# 一人勉強メニュー

久喜小 1・2年

## 【やくそく】

- (1) 日にち、はじめた時こく、おわった時こくを書きましょう。
- (2) メニューをきめてとり組みましょう。できるだけいろいろなメニューにちょうせんしましょう。
- (3) 字や絵や色ぬりはていねいにやりましょう。線はミニじょうぎで引きましょう。

## 【国語】

- ① ならったかん字をつかってことばづくりをする。
- ② 漢字のたし算をする。
- ③ 漢字の音訓しらべをする。
- ④ 教科書の文をうつす。
- ⑤ わからないことばのいみしらべをする。
- ⑥ はんたいのいみのことばをかく。
- ⑦ 作者へ手紙をかく。
- ⑧ カタカナでかくことばをさがしてかく。
- ⑨ つなぎことばをつかって文をかく。(でも、だから、それとも、そのうえ、それから)
- ⑩ 作文をかく。
- ⑪ 同じしゅるいのかん字をあつめてかく。
- ⑫ ( ) 画のかん字をさがしてかく。

## 【算数】

- ① テストのもんだいをもう一度とく。
- ② かけ算の九九表をかく。
- ③ いろいろなものの長さをはかってかく。
- ④ 教科書のもんだいをもう一度やる。(力をつけよう、たしかめよう)
- ⑤ いろいろな三角形や四角形をかく。
- ⑥ 時計をかいて時こくをかく。
- ⑦ 自分で算数の文しょうもんだいを作る。
- ⑧ マス計算をやる。(たし算、ひき算、かけ算)

## 【生活】

- ① きせつをさがして、見つけたことをかく。
- ② 花や虫を見つけて、ようすやうごきをしらべる。
- ③ 家でお手つだいをして、しごとのしかたについてかく。
- ④ いろいろなものが、どうやって作られたかしらべてかく。

## 【音楽】

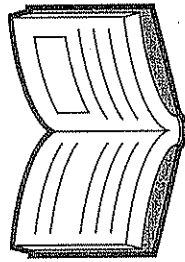
- ① 自分の好きな歌の歌しをかく。
- ② 自分の好きな曲のかい名(ドレミ)をかく。
- ③ 自分でリズムを作ってかき、手をたたいてみる。
- ④ 手話で歌をうたってみる。

# 家庭学習の手引き

3・4年生  
久喜小学校

## 勉強を始める前に

- 勉強するときは、テレビをけしましょう。
- つくえの上をかたづけましょう。
- 学校からのプリントを、お家の人に出しましょう。
- 正しい姿勢で勉強しましょう。



## 勉強時間と内容

- 3・4年生の勉強時間は、30～40分がおすすめです。
- 音読、宿題をきちんとやりましょう。
- 一人勉強にもちようせんしましょう。



## 音読では

- ・ 国語の教科書が、すらすら読めるようになるまで、練習しましょう。
- ・ 大きな声で、はっきり読みましょう。
- ・ 「、」「。」に気をつけて読みましょう。
- ・ 「」に気をつけて読みましょう。
- ・ 場面の様子を想像しながら読みましょう。

## 算数の勉強では

- ・ 問題文の意味が分かるまで、くり返し読みましょう。
- ・ 大事なところや、分からないところには\_\_\_\_\_を引きましょう。
- ・ 線は、ミニ定規を使って、ていねいに引きましょう。
- ・ 終わったたら、もう一度、見直しをしましょう。
- ・ まちがえた問題は、もう一度やりましょう。

## 国語の勉強では

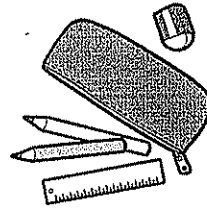
- ・ 習った漢字は、正しく書けるように、書き順に気をつけて書きましょう。
- ・ 意味の分からない言葉があったら、辞典で調べるようにしましょう。
- ・ 1日の中で楽しかったことや、心に残ったことを日記に書いてみましょう。
- ・ 面白いと思った本をどんどん読みましょう。

## 一人勉強では、こんな勉強もしてみよう

- ・ 太陽の動きや、月、星を観察しましょう。
- ・ 昆虫や植物の成長を記録しましょう。
- ・ 都道府県、市町村の名前を調べましょう。
- ・ 新聞を読んで、感想を書いてみましょう。

## 勉強が終わったら

- 勉強したことを、お家の人に見てもらいましょう。
- えん筆をけずり、時間わりをそろえましょう。
- 明日、学校に持っていくものをたしかめましょう。



# 一人勉強メニュー

久喜小 3・4年

## 【約束】

- (1) 日付、開始時刻、終了時刻を書く。
- (2) やる内容は、原則として国語、算数、理科、社会とする。
- (3) メニューを決め取り組む。
- (4) 字や絵や色ぬりはていねいにやる。線はミニ定規で引く。
- (5) 友だちの学習の進め方のよい点を学ぶ。

## 【国語】

- ◇ 漢字練習をする
- ◇ 意味調べをする
- ◇ 漢字の音訓調べする
- ◇ 教科書の文を写したり、内容をまとめたりする
- ◇ 読書（読んだ書名、作者、ページ数、一言感想）をする
- ◇ 新聞を読む（記事を切り抜いてはって、感想を書く）
- ◇ 家にある問題集（答え合わせも）
- ◇ テスト直しをする
- ◇ 熟語調べ、ことわざ調べをする
- ◇ 俳句を作る

## 【算数】

- ◇ 計算ドリルをやり直す
- ◇ 家にある問題集（答え合わせも）をやる
- ◇ 教科書の問題をもう一度やる
- ◇ 図形をかく
- ◇ 教科書の大切なところをまとめる
- ◇ 算数の文章問題を作る
- ◇ ぐんぐんプリントをやる

## 【社会】

- ◇ 教科書を読んで、大切なところをまとめる
- ◇ 家にある問題集をやる
- ◇ 社会科クイズを作る
- ◇ 新聞を読む（記事を切り抜いてはって、感想を書く）
- ◇ テストをやり直す
- ◇ 都道府県名を覚える（白地図を利用する）
- ◇ 都道府県について詳しく調べる
- ◇ 川、平野、山地を書いて覚える（白地図を利用する）
- ◇ 学習したことで興味を持ったことを本やインターネットで調べまとめる

## 【理科】

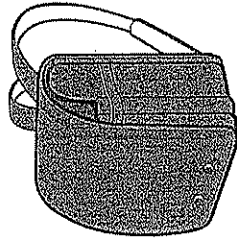
- ◇ 教科書を読んで、大切なところをまとめる
- ◇ 家にある問題集をやる
- ◇ 理科クイズを作る
- ◇ 植物の観察をする
- ◇ 新聞記事や写真を切り抜き、まとめる
- ◇ 学習したことで興味を持ったことを本やインターネットで調べまとめる
- ◇ テストをやり直す

# 家庭学習の手引き

5・6年生  
久喜小学校

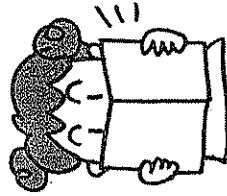
## 勉強を始める前に

- 勉強するときは、テレビをけしましょう。
- 机の上を片つけましょう。
- 学校からのプリントを、お家の人に出しましょう。
- 正しい姿勢で勉強しましょう。



## 勉強時間と内容

- 5・6年生の勉強時間は、50～60分が目安です。
- 音読、宿題をしつかりやりましょう。
- 一人勉強にも積極的に取り組みましょう。



## 音読では

- ・ 国語や社会科の教科書が、すらすら読めるようになるまで、何度でも練習しましょう。
- ・ 語尾まで、はっきり読みましょう。
- ・ 登場人物の気持ちに気をつけて読みましょう。
- ・ 場面の様子を想像しながら読みましょう。

## 算数の勉強では

- ・ 問題文の意味が分かるまで、くり返し読みましょう。
- ・ 大事なところや、分からないところには\_\_\_\_\_を引きましょう。
- ・ 線は、ミニ定規を使って、ていねいに引きましょう。
- ・ 終わったら、もう一度、見直しをしましょう。
- ・ 解答がついている問題は、赤ペンで○つけをしましょう。
- ・ まちがええた問題は、もう一度やりましょう。

## 国語の勉強では

- ・ 習った漢字は、正しく書けるように、書き順に気をつけて書きましょう。
- ・ 意味の分からない言葉があったら、辞典で調べるようにしましょう。
- ・ 1日の中で楽しかったことや、心に残ったことを日記に書いてみましょう。
- ・ 面白いと思った本をどんどん読みましょう。

## 一人勉強では、こんな勉強もしてみよう

- ・ 学校で学習したことを、見直したり、考え直してノートにまとめてみましょう。
- ・ ミニテストや単元テストでまちがえた問題をもう一度やってみましょう。
- ・ 自分で興味のあることについて、聞いたり、調べたりしてみましょう。
- ・ 問題集や参考書を使って、勉強してみましょう。
- ・ テレビや新聞のニュースについての自分の考えを書いてみましょう。

## 勉強が終わったら

- 勉強したことを、お家の人に見てもらいましょう。
- えん筆をけずり、時間わりをそろえましょう。
- 明日、学校に持って行くものを確かめましょう。



# 一人勉強メニュー

久喜小 5・6年

## 【約束】

- (1) 日付、開始時刻、終了時刻を書く。
- (2) ノートは見開き2ページ分にまとめる。
- (3) 内容は、Aメニューの中から一つ以上、Bメニューの中から一つ以上選んでやる。  
じぶんで考えたメニューを入れてもよい。
- (4) 字や絵や色ぬりはていねいにやる。線はミニ定規で引く。
- (5) 友だちの学習の進め方のよい点を学ぶ。

### Aメニュー

- ・今日の授業で言ったこと
- ・今日の授業で言いたかったこと
- ・今日の授業でわかったこと
- ・今日の授業で考えたこと
- ・今日の授業の復習
- ・今日心に残った先生の話、友達の話
- ・今日、発見したこと
- ・5行日記、10行日記
- ・うそ日記、うそ作文
- ・友達のいいところを書く。
- ・私(ぼく)の○○紹介
- ・今日のニュースベスト5
- ・○○を見て、思いつくこと10
- ・好きな○○ベスト5
- ・今 うれしいことベスト3
- ・今 こまっていること
- ・行事について(○○の練習でできるようになったこと、がんばったことなど)
- ・学校生活について(係や当番や日直の仕事で心に残ったこと、連絡したいこと)
- ・今日のことわざ5つ(その説明も書く)
- ・都道府県と県庁所在地を調べて書く
- ・テストのまちがいなおし
- ・本を読んでの感想を書く
- ・おすすめの本の紹介
- ・家族の人と話したこと。
- ・今、話題のニュースについて

### Bメニュー

- ・まちがえやすい漢字5つ
- ・画数の多い漢字5つ
- ・同じ部首の漢字4つ以上
- ・視写10行(詩や物語や教科書を写す)
- ・まちがえやすい計算問題5つ
- ・まちがえやすい算数の文章問題5つ
- ・算数の文章問題づくり(式と答えも)
- ・足し算10こ足し
- ・引き算10こ引き
- ・ドリル10問復習
- ・家でやってる問題集(問題と式と答え)
- ・家族の紹介(ペットも入れる)
- ・身近なものの紹介(自分の宝物など)
- ・ミニミニ新聞、一日新聞
- ・今日の俳句(五・七・五)
- ・歴史人物しらべ5人  
(名前、どこの国の人、何をした人)
- ・○○について特集!(虫、花などの自然や科学のことなど本や百科事典などでどんどん調べて書く)
- ・写真や新聞の切り抜きを使った紹介
- ・勉強なぞなぞ・勉強クイズ
- ・私の大失敗談
- ・先生に伝えたいこと
- ・4コママンガ(知的に)